



草の根

第42回

No 15

新日本婦人の会 浜松支部

〒430-0907

浜松市中区上島3-33-6

TEL&fax 464-9881

声をあげ、生きづらい社会を変える！安倍9条改憲ストップ、
ジェンダー平等と持続可能な世界を創立60年へ新婦人大きく

新婦人

開催

フェスタ & 体験会

展示☆ 手作り! お楽しみ販売! 体験!

2021

9.5 日

10:00 ~ 13:00

会場 労働会館

コロナ禍の中みんなで元気になろう

会員の作品展示や発表、体験会
手作り作品販売と

盛りだくさんな交流イベント♪

班のみなさん、一緒に

おでかけください!

チラシを見てね。



地域に根ざして 浜松労働会館五周年

労働会館は2015年9月に着工し、2016年2月に完成しました。私たち新婦人浜松支部も一階に事務所をお借りし、2階には西部地区労連が事務所を構えています。その労働会館が今年5周年を迎えました。

3階の会議室は、新婦人も毎月の支部会議や大会、フェスタなど、小組では笑いヨガやヨガの会場に利用しています。

1階のフロアーでは毎週木曜日、細江の農民組合の「はままつ食と健康の丘」の木曜市を開催し、安心・安全な作り手の顔が見えるお野菜を提供し、地域の皆さんに喜んでいただいています。

建設にあたり皆さんの寄付金と借入金とで資金を確保してきましたが、借入金の返済が始まり資金が不足しています。カンパ続きで大変ですが、皆さまから募金を募りたいと思い各班にお願いの文章もお届け済みです。

これからも労働会館が、この地域で労働者や私たちの運動の拠点になるよう皆さんのお力をお貸しください。ご協力をよろしくお願いします。

コロナ禍の中で 働く女性

しあわせ班 浅野千枝子

新型コロナウイルス感染が止まらず緊急事態宣言の発令が繰り返され、外出自粛や経済悪化の影響が、働く女性を直撃しています。

不安定な雇用と低賃金。飲食店等で働くシフト制労働者はシフト削減という方法による一方的な都合で容易に失業・半失業状態となる不安定さをかかえています。しかも十分な雇用保障規制がなされていない。休業補償がないままの生活は即貧困に繋がっていきます。しかも、大半が非正規の女性労働者です。解雇や雇止め女性は男性の1・2倍、非正規は1・6倍です。休業を余儀なくされた人は5人に1人です。収入が3割以上減少した人も非正規女性労働者は26・1倍になり、このまま性別役割分業という働き方では、私たち女性にとって、賃金格差や雇用格差がますます広がっていくのではないのでしょうか。

コロナ感染は、働き方の矛盾を洗い出してくれたような気がしています、今こそ声を上げるときです、社会や政治を変えて 貧困と格差の進行を止めていきましょう。

毎月消費税署名に取り組み様々な取り組みをしているくらし部を紹介します。



くらし部は文字通り私たちの「くらし」に直結する問題について学習し会員やしんぶん読者の皆さんにお知らせしていく役割があると思います。

3人の部員で悩みながら、前半は脱プラなど環境問題についてくらし部ニュースで紹介してきました。

毎月24日、遠鉄新浜松駅前で行われる「消費税廃止各界連絡会」の宣伝署名行動も、先輩方から引き継いでくらし部担当で続けています。

現在は「浜松市の家庭ごみ有料化を考える会」の運動が進み、事務局として街頭宣伝や署名のまとめなど忙しい日々です。分別の徹底や回収方法の工夫など市民と行政の共同でごみ減量・資源化を推進するよう行政に求め、有料化をさせないためにがんばります。

部員の紹介

<中村ひらみ>

大きな役割を卒業して『ゆとりある暮らしに戻るはず』でしたが家庭ごみ有料化反対の運動に追っかけられています。でも、黙ってはいられません。西山班の班員でもあり、ふりふりグッパー（介護予防）の時にも訴えかけています。7月23日には参加者全員に署名用紙をお渡しし、次回8月13日に持ってきていただけることになっています。

<中村里美>

七里香班に所属しています。今年4月に仕事を辞め、やっと打ち合わせや街頭行動に参加でき先輩の後を追いかけています。動きがのんびりなので周囲に迷惑をかけないように心がけています。

<寺澤和代>

細江班に所属しています。今期、思いがけず部長を引き受けることになり「くらし」という幅広い範疇のなかで何を組みめれば良いのか悩む日々でした。

でも、幸か不幸か部員3人の小所帯だから意思疎通もしやすく、小さなことでも自分たちの関心のあることを取り上げて行けば良いと開き直って進んできました。

今、ごみ有料化反対の大きな運動に関わることになり力不足ですが、何事も経験と思いがんばります。

「中学校歴史教科書の採択替えしないで」 を取り組んで 子ども教育部 伊藤里実

文科省から、自由社の教科書が検定を通ったので、（通常4年間は同じ教科書を使用する）今回、採択をやり直すよう通達がありました。

これについては、各自治体に判断を任せるとのことですが、浜松市は、自由社も同じ土俵に載せて、改めて採択を行うとの見解でした。

新婦人浜松支部としては、直ちに市教育委員会に「中学校の歴史教科書採択に関する要望書」を提出し、7月16日、教育長との懇談を持つことができました。

（6名参加）

自由社の問題点として、例えば、近現代史の中で、大東亜戦争（太平洋戦争）と記述されています。今、使用されている帝国書院の教科書では全く出てこない「大東亜戦争」が、自由社では、主として用いられているのです。

また、悲惨な沖縄戦は、「…アメリカ軍は沖縄に攻撃を開始し、沖縄戦が始まりました。…日本軍はよく戦い沖縄住民もよく協力しましたが、沖縄戦は6月23日に日本軍の敗北で終結しました。」など4行程の記述にすぎません。

こうした「歴史を正しく伝えることをしていない」自由社の教科書を採択しないよう訴えました。

教育長としては、現在使用している帝国書院の教科書が、問題があるとの声がない等述べられ、採択替えはないとの感触を受けました。

7月27日、最終的に教育委員会で、採択が行われました。新婦人として、5名傍聴しました。

（別室でリモート傍聴）

これまでの選定委員会、教科書展示会の意見、市内中学校教員の意見を参考にし、帝国書院、自由社の良い点が（問題点は示されず）出されました。形式的な会議ではありましたが、これまで通り帝国書院が採択され安心しました。



しまの花だより

すみれ班 近藤しま

暑い夏です。花木の中でもサルスベリが気に入ります。消毒(農薬)をしないので始めの花芽はいつも駄目になり、その後の脇目から咲く二番花で8月の誕生日を迎えますが、色とりどりのサルスベリはすてきです。

少肥、減農薬を心がけているのでこの柔らかな花芽無しには負けてしまい、春のバラは楽しめません。

これからの予定

- ・8/18(水) ごみ有料化を考える会事務局会議 14:00~ 労働会館
- ・8/19(木) 19日行動 18:00~ 浜松駅前 母親運営委員会 19:30~ 新婦人事務所
- ・8/21(土) 9条の会・浜松地域連絡会 13:30 労働会館
- ・8/24(火) 消費税行動 13:00~ 遠鉄新浜松駅 担当 中央ブロック
- ・8/28(土)・29(日) 市民の会 学習会 労働会館3F
- ・8/29(日) ポスティング行動 事務所集合10:00~ 上島西地域周辺配布予定